

To make your
workflow excellent.



Tempus1800[®]

少量臨床検体のポイント・ツー・ポイント搬送



検体搬送

Vita

各部門から検査室へ

Tempus1800® Vitaセンディングステーションなら、少量の臨床検体を1本から検査室に直接簡単に搬送でき、送付後数秒で確実に到着します。

採血後、検体はパッケージング不要でただちに送付されます。検体がセットされると、システムはすぐに次の準備ができます。

スリムでミニマルなデザインにより、センディングステーションはほとんどの場所にフィットし、スペースをとりません。



検体はVitaの挿入口にセットします。

特徴

- 簡単で直感的な操作 - 最小限のトレーニング
- 長さ80~110 mm、直径11~18 mm
(キャップを含む)
のすべての検体に対応
- オプションの検体オリエンテーション・モジュール
- 寸法：高さ × 幅 × 奥行き = 157 × 38 × 41 cm

利点

- 予測可能で改善された総処理時間 (ToTAT)
- 毎時最大810本の検体を搬送
- 新築か既存の建物かを問わず、2週間という短い設置期間
- 最小限のメンテナンス



Quantit

Drop & Go

Tempus1800® Quantitは、複数の検体を梱包なしで同時に搬送できるように開発されています。

同時かつ繰り返し、最大25本の検体をトレイに入れることができ、システムは検体を1つずつ搬送します。Quantitが管理するため、ユーザーは考える必要はありません！

オプションの緊急モジュールをQuantitに追加できます。これにより、いつでもシステムにアクセスし、緊急の検体を即座に搬送するために手で配置することができます。



一度に最大25本の検体チューブを投入可能



緊急モジュール

特徴

- 一度に最大25本の検体を投入可能
- 検体は常にシステムによって正しい向きに揃えられます
- 長さ80~110 mm、直径11~18 mm (キャップを含む) のすべての検体に対応
- 寸法：高さ × 幅 × 奥行き = 124 × 63 × 49 cm
- 適合しない検体は自動的に拒否されます
- 使用パターンに合わせてソフトウェア設定でカスタマイズ可能

利点

- 検体投入にかかる時間を最小限に
- 検体の送付・受け取りに必要な作業を大幅に削減
- 大量かつ緊急の検体搬送に対応
- 1時間当たり最大1250本の検体を搬送
- 新築か既存の建物かを問わず、2週間という短い設置期間
- 最小限のメンテナンス

Quantit SL

少量の臨床検体の分配のためのワンタッチ

処理自動化ソリューション

Tempus1800® Quantit SLは、少量の検体の自動装填と単一の搬送先までの搬送のニーズを満たし、ワークフローを合理化し、迅速で時間予想可能な検体の処理を可能にします。

例えば以下の場所への設置をお勧めします

- 採血室
- 検体の受取エリア
- 搬送システム（ベルトコンベヤー、空気圧チューブシステムなど）からの検体の受け取りと再分配

検体はサイドローダーモジュールによって自動的にTempus1800®Quantit SLで受け取られ、検査室に直接送られます。オプションの緊急モジュールをTempus1800®Quantit SLに追加できます。これにより、いつでもシステムにアクセスし、緊急の検体を即座に搬送するために手で配置することができます。

Tempus1800® Quantit SLは、システムがスタンドに取り付けられ、室内に自由に、または壁際に設置できるため、簡単に統合できます。



ベルトコンベア

特徴

- 1時間当たり最大1250検体の処理能力
- 検体が常に正しい方向に向くようにするシステム
- 長さ80~110 mm、直径11~18 mm（キャップを含む）のすべての検体に対応
- 寸法 高さ × 幅 × 奥行き = 141 × 110 × 57 cm
- 不適合検体は自動的に拒否されます

利点

- 検体の自動投入と分配
- 大量かつ緊急な検体送付の要求に対応
- 新築・既築を問わず2週間という短い設置期間
- 最小限のメンテナンス

Solus

検体受付エリアから、検査室から検査室へ、 保管室から検査室への臨床検体の自動分配

Tempus1800® Solusは、検体の受取における大規模な自動化ソリューションの一部として統合できます。このシステムは、検体を再搬送するために使用され、時間がかかる手動作業プロセスを合理化し、エラーを最小化します。

検体は、システムにロードされ、受付エリアから検査室に直接送られる前に、自動化ソリューションによる品質確認および承認を受ける必要があります。複数の宛先が必要な場合は、同数の発送ステーションを追加するだけです。

Tempus1800® Solusは、血液バンクから検査室への、検体保管室から検査室への、あるいは2つの検査室間の内部検体などの自動搬送にも適しており、作業プロセスを改善し、他の作業にマンパワーを割くことができます。



検体はロボットアームやその他の自動挿入装置によって個別に挿入されます。

特徴

- 最大1250検体/時間の能力
- OPC-UAによる通信
- 寸法：高さ × 幅 × 奥行き = 24 × 44 × 82 cm

利点

- 検体の自動搬送
- エラーのない安全で迅速な連続運転
- 最小限のメンテナンス

Necto

仕分ステーション、1時間あたり最大1,200本の大量の検体を処理可能

Tempus1800® Nectoは、高いスループットでの検体の受領、長距離搬送を提供する自動化されたソリューションです。

Nectoソリューションの利点：

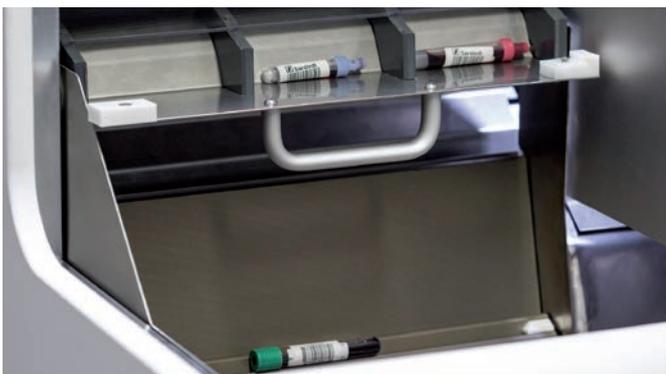
- 少量の臨床検体が大量に届く部署や血液検査部門の自動化をサポート
- Tempus1800®システムまたは既存の搬送システムを介する病院の各部門からの検体の再分配センターとして機能します
- 上記の組み合わせで運用できます

Tempus1800® Nectoは、登録と仕分けプロセス全体を合理化し、検体を最大6つの異なる場所（2つの本体据付トレイと4つの遠隔地）に転送できます。Nectoは、Tempus1800®のレーシングトレイに直接、またはTempus1800®接続モジュールを介して検査室オートメーションシステムに接続できます。

Nectoにはセンディングモジュールが標準装備されています。このソリューションでは、さらに最大3つのセンディングモジュールをご注文いただけます。



A:選別モジュール



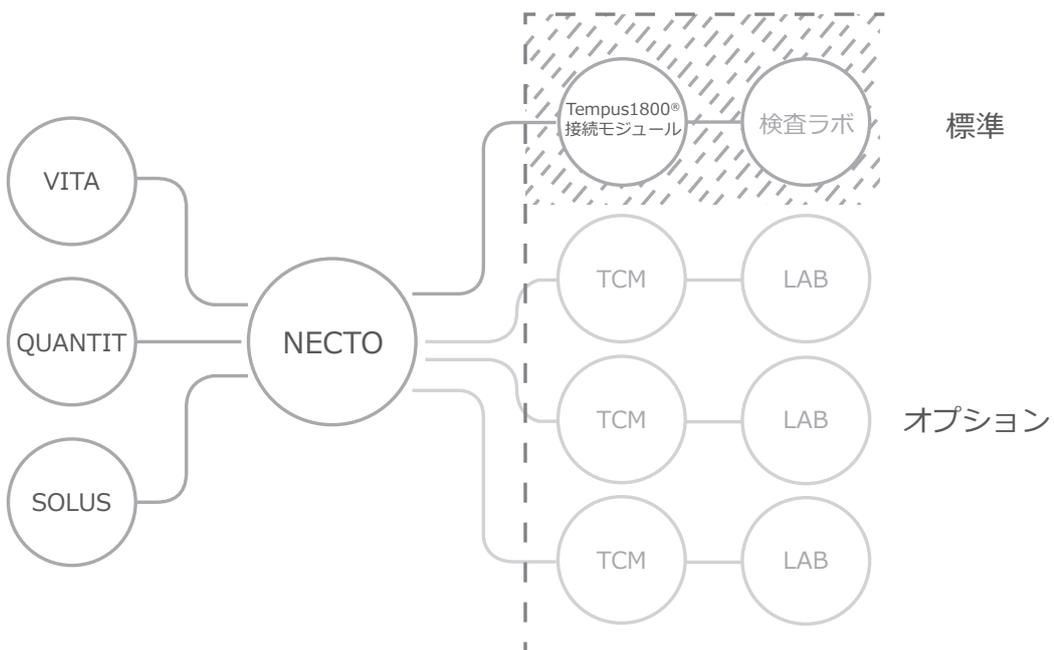
B:緊急モジュール

特徴

- 自動検体搬送
- 検体は最大6つの異なる目的地（2つの本体据付トレイと4つの遠隔地）に転送可能
- バーコード、容器形状、LIS、またはその組み合わせによる検体の選別
- カメラによるキャップの色と容器の形状の識別
- 検査オーダーがない場合、待機ループに検体をインテリジェントに搬送
- 長さ80~110 mm、直径11~18 mm（キャップを含む）のすべての検体に対応
- Tempus1800® Nectoには最大16ラインまで接続可能
- バルクコンパートメントの容量は約600本
- 最大1200検体/時間の能力
- キャビネットのおよその寸法は（高さ × 幅 × 奥行き）153 × 214 × 76 cm。

利点

- あらゆる分析プラットフォームとの組み合わせに最適
- 検体の事前選別や取り扱いが不要
- エラーのない安全で迅速な連続運転
- 最小限のメンテナンス



Tempus1800[®] Fero搭載の SARSTEDT HSS

検査室に最適な構成

SARSTEDTのHSS（高速選別機）はモジュール式で設計されているため、お客様のニーズにぴったりのソリューションを構築することができます。

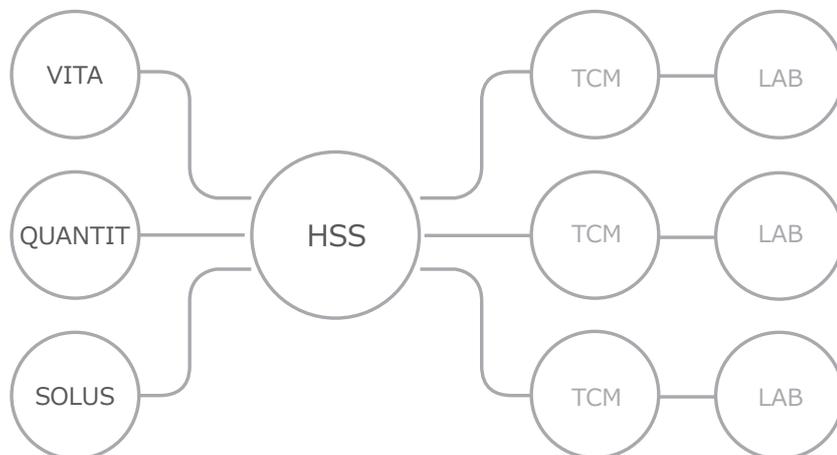
Tempus1800[®] Feroセンディングモジュールを使用すると、検査室間の検体搬送を高速化することで、HSSシステムの性能をさらに効率的に利用できるため、臨床検体の総処理時間（ToTAT）が短縮され、プレアナリティカルワークフロー全体を最適化することができます。これにより、より迅速な意思決定が可能となり、患者さんにとってより良い治療につながります。

ラックへの仕分けに加え、グリッパーは検体を1つまたは2つのTempus1800[®]センディングユニットに移すことができます。センディングユニットから、検体はさまざまな検査部門に直接送られます。（たとえば、EDTA検体は血液部門へ送られます）。

検体は、Tempus1800[®]レシービングトレイで、またはTempus1800[®]コネクションモジュール（バルクローダーまたは検査室の分析ラインへの直接接続）で受領されます。

プロセスの最適化

激しい競争とコスト圧力、そして限られた人員という環境では、プレアナリティカルプロセスの自動化が特に効果的ですが、それにより従業員の負担も軽減されます。



オプション



特徴

- 検体のロード
- Tempus1800®への接続、最大16ラインから検体を受領
- 遠心分離状態の判定
- 検体の識別
- デキャッピング
- 分注
- リキャッピング
- 選別
- 分配
- 分析プラットフォームへの移行
- アーカイブ作成
- Tempus1800®による検体の搬送

利点

- あらゆる分析プラットフォームとの組み合わせに最適
- 検体の事前選別や取り扱いが不要
- モジュール設計
- カスタマイズされた自動ワークフロー

レシービング トレイ

検査室への緩やかな到着を保証

レシービングトレイは通常検査室に設置され、Tempus1800®センディングステーションから検体を受領します。

検体は1本ずつ到着し、レシービングトレイに到着する前に緩やかに減速されます。こうなった状態で、検査室のスタッフが受け取ることができます。蓋はトレイからの検体の落下を防止します。

長距離の検体搬送が高スループットの場合、ブレーキモジュールを取り付けて検体スループットを向上させ、エラーなしに確実に検体が到着します。



ブレーキ付き
レシービングトレイ



クリーニング用
フィルターバッグ



検体はレシービングトレイに到着し、そこから取り出されます。

特徴

- 最大2接続
- 着地衝撃を軽減するソフトな内側
- 検体到着時に内部が点灯
- 蓋がトレイからの検体の落下を防止
- オプションのブレーキ
- 寸法：高さ × 幅 × 奥行き = 65 × 28 × 43 cm

利点

- Tempus1800®レシービングトレイは小型で壁掛け式簡単に設置可能
- 掃除がしやすいトレイ
- ミニマルでユーザーフレンドリーなデザイン

コネクション モジュール

すべての自動検査機器に接続

Tempus1800®コネクションモジュールは、将来のニーズに対応できるように設計されています。すでに検査室に設置されている、あるいは導入を計画しているバルクローダーやソーターを含むラボラトリーオートメーションシステムと互換性があります。

接続モジュールは、検体の自動ワンタッチシステムの一部として、作業手順の削減、ハンズフリーでの検体の取り扱い、全体的により迅速かつ安全な取り扱いなど、幅広いメリットを提供します。

長距離の検体搬送が高スループットの場合、ブレーキモジュールを取り付けて検体スループットを向上させ、エラーなしに確実に検体がロードされるようにすることができます。

動作機構

検体は、専用のポイント・ツー・ポイント・システムを通じて、病棟から検査室までわずか数秒で送られます。検体は、自動化モジュールに到着する前に緩やかに減速され、到着後はただちにバルクローダーや選別機に投入されます。そこから自動的にトラックシステムなどに転送されます。



GLPシステム用ブレーキモジュール

特徴

- 寸法：高さ × 幅 × 奥行き = 63 × 38 × 23 cm
- 最大8接続
- オプションのブレーキ

利点

- すべてのメーカーおよびIVDメーカーのソーターや検査室自動化システムに対応
- 病棟から検査室への検体送付の最適化
- クリーニングのためのアクセスが容易



TM003

エレガントでユーザーフレンドリーなディスプレイ

全てを指先で制御

TM003では、1つのディスプレイでTempus1800®機器を制御・監視することができます。

エレガントなディスプレイは、ユーザーや技術者に直感的なインターフェイスと階層的なアクセスを提供します。

TM003は将来のニーズに対応できるよう設計されています。システムは最大44のセンディングステーションを同時にモニターでき、ソフトウェアはオンラインでシームレスに更新できます。



直感的なユーザーインターフェース

特徴

- 検体到着を示す信号機への接続
- インテリジェントなエアフロー・プライオリティ・システム
- オプションで、エラー発生時にテキストメッセージャーでスマートフォンに接続可能
- 寸法：高さ × 幅 × 奥行き = 26 × 18 × 10 cm

利点

- スマートフォン、タブレット、デスクトップコンピュータでのTM003の遠隔操作
- ショートカットアイコンによる高速で簡単かつ直感的な操作性
- オプション：トータル・ラボ・オートメーションおよびソーターと通信可能

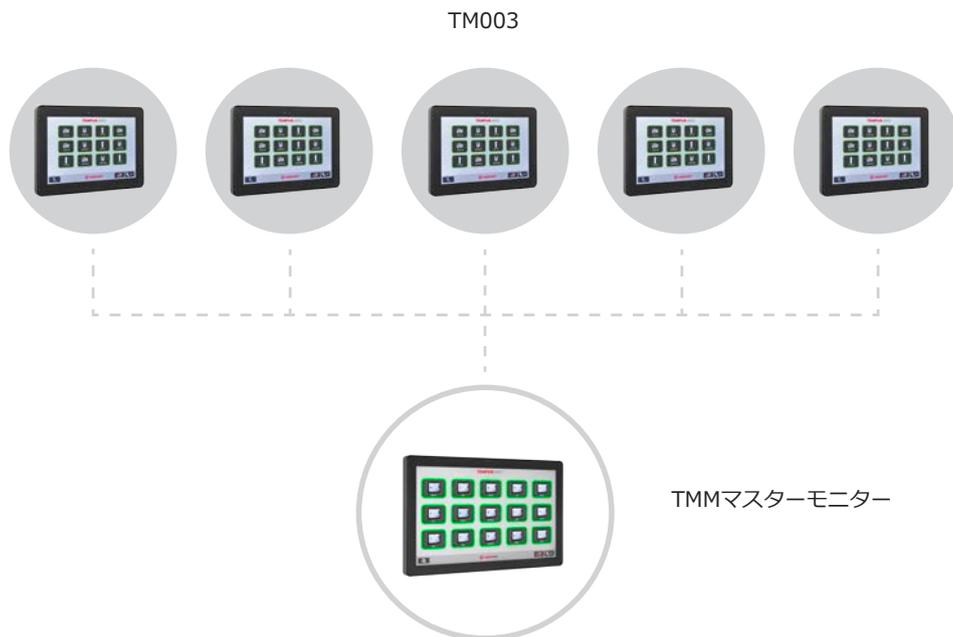
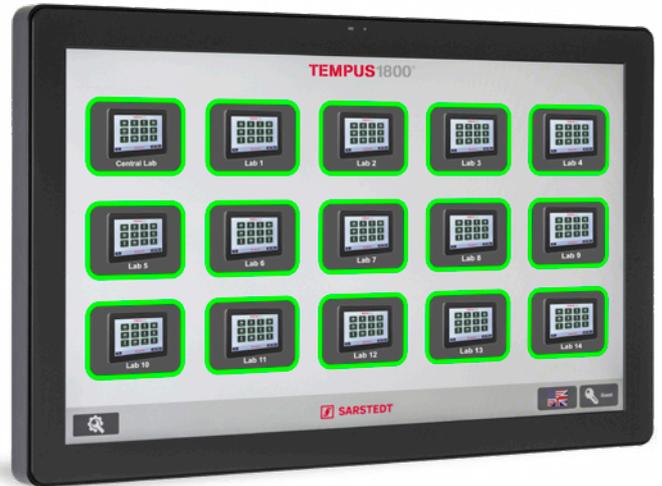
TMM

セントラルモニターは、ワンクリックで迅速な対応と高い信頼性を提供します！

TMM (Tempus1800®マスターモニター) は、ローカルモニタリングユニットからのデータを1つの画面に集め、ロジスティクスのセットアップにおける全設備の完全な概要を提供します。

ローカル・モニタリング・ユニットをワンクリックするだけで、全ユニットのステータスと機器の故障が説明とともに表示されます。大規模なセットアップでも簡単に故障箇所を特定し、送付された検体に迅速に対応できるため、部門や検査室の技術者やスタッフの貴重な時間を節約できます。運用の全体責任者によって、TMMが建物のどこに設置されるかが決定されます。

追加機能として、障害が発生した場合にそれを表示する信号機にTMMを接続し、それによりアラームに対する応答時間を短縮することができます。



特徴

- 最大15台のTM003モニタリング ユニートを接続可能
- 故障を示す信号機のリンク機能
- 寸法 : 33 × 54 × 10 cm

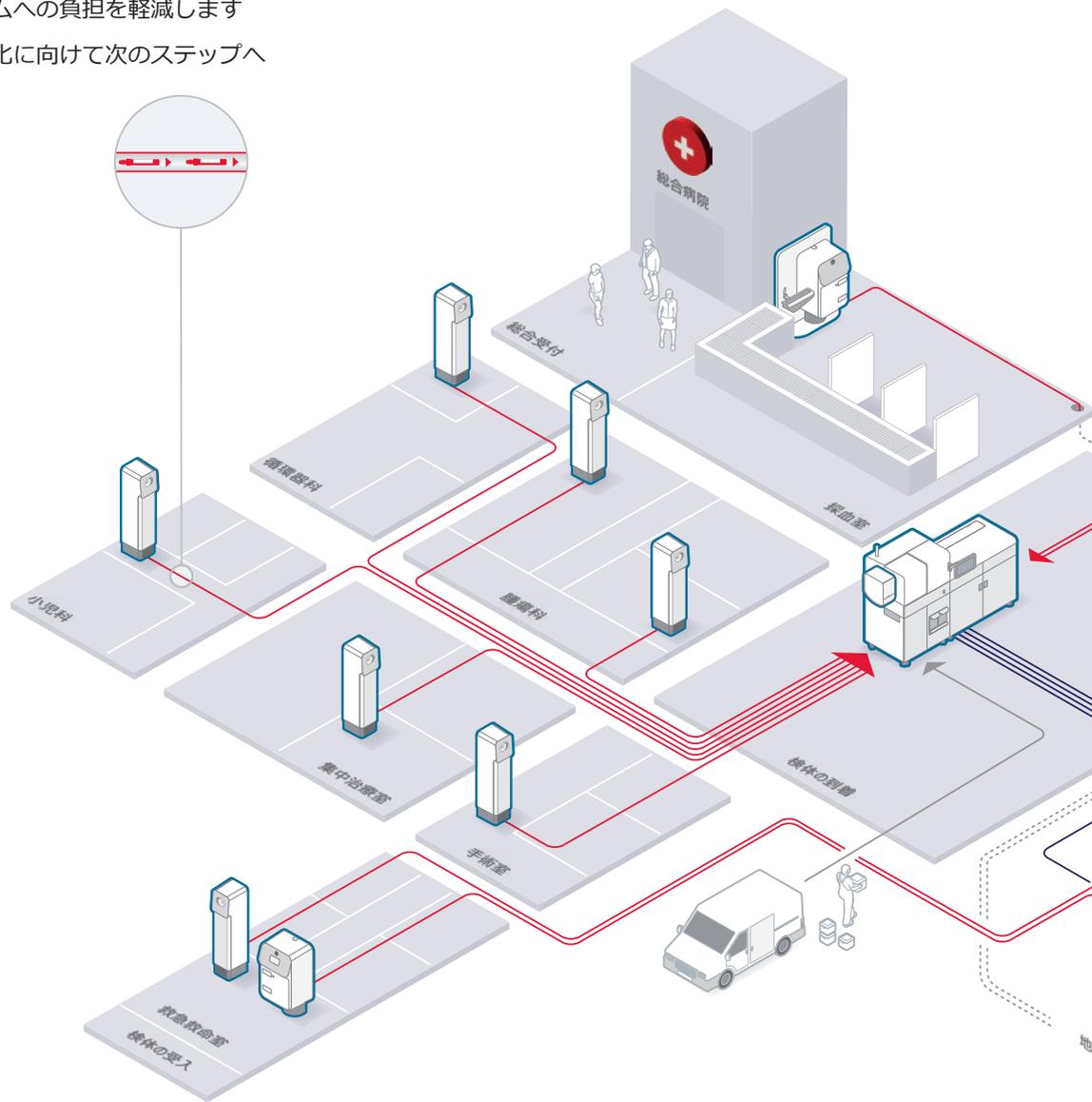
利点

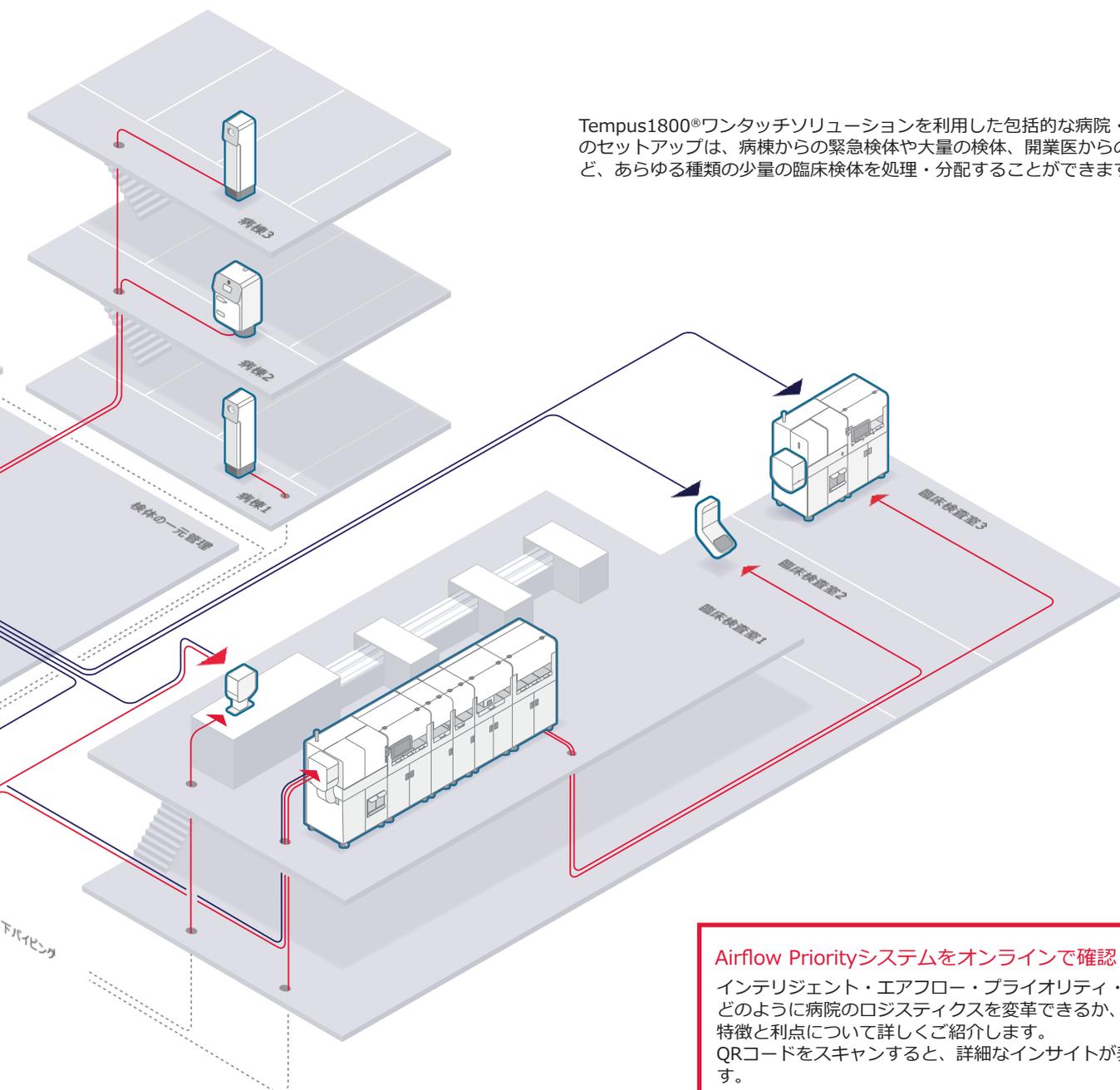
- セットアップ全体を一元管理することで信頼性を向上
- 送付された検体への迅速な対応でスタッフの時間を節約
- 直感的でユーザーフレンドリーなインターフェース (TM003と同じインターフェースとアイコン)

Tempus1800[®]による 検体フローの最適化と時 間の節約

- シンプルかつ直接の検体搬送により担当者の貴重な時間を節約し、既存の搬送システムへの負担を軽減します
- 検体搬送管理と検査室自動化に向けて次のステップへ

血液および少量の臨床検体用の搬送パイプライン





Tempus1800®ワンタッチソリューションを利用した包括的な病院・検査室のセットアップは、病棟からの緊急検体や大量の検体、開業医からの検体など、あらゆる種類の少量の臨床検体を処理・分配することができます。

インテリジェント・エアフロー・プライオリティ・システムは、使用中のセンディングステーションにエアフローを割り当てることで運用を最適化し、ボトルネックを回避して効率を高めます。圧縮空気の有効利用により、検体1本あたりの消費電力を平均33%削減。

Airflow Priorityシステムをオンラインで確認

インテリジェント・エアフロー・プライオリティ・システムがどのように病院のロジスティクスを変革できるか、およびその特徴と利点について詳しくご紹介します。QRコードをスキャンすると、詳細なインサイトが表示されます。



詳細は以下をご覧ください。
sarstedt.com/tempus1800-airflow-priority-jp

ご不明な点がございましたら、
お気軽にお問い合わせください。

弊社ウェブサイト www.sarstedt.com をご覧ください。

SARSTEDTによるプレ アナリティカルワーク フロー

当社の同期システムによる相乗効果をご活用ください。



ザルスタット株式会社

〒101-0047
東京都千代田区内神田2-16-11
内神田渋谷ビル 8階

Tel: +81 3 3526 3530
Fax: +81 3 3526 0870

info.jp@sarstedt.com
www.sarstedt.com

SARSTEDTによるプレ
アナリティクス向け
の360°ソリューション
をぜひご体験く
ださい



[sarstedt.com/
tempus-wf-en](http://sarstedt.com/tempus-wf-en)